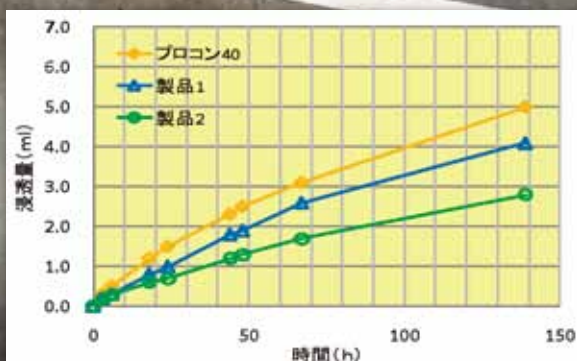


REHABILI プロコン40 リハビリ工法

浸透拡散型亜硝酸リチウム 『プロコン40』

NETIS登録番号:CG-100022-A
内部圧入・低圧注入用亜硝酸リチウム

プロコン40は、内部圧入工法・ひび割れ注入工法においてより浸透拡散するように改良された亜硝酸リチウムです。



■亜硝酸リチウム浸透拡散試験結果

試験方法はJSCE-K571-2004「表面含浸材の試験方法(案)」6.3に準拠した。

【目的・用途】

- プロコン40は塩害、中性化、アルカリシリカ反応(ASR)によって劣化したコンクリート構造物を効果的に補修するための高機能亜硝酸リチウムです。
- プロコン40は従来の亜硝酸リチウム製品に比べて、コンクリート中での浸透性・拡散性に優れているため、内部圧入工法やひび割れ注入工法に適しています。

【機能】

- プロコン40に含まれるリチウムイオンがアルカリシリカゲルを非膨張化するため、以後のASR膨張を抑制することができます。
- プロコン40に含まれる亜硝酸イオンが鉄筋周囲の不動態被膜を再生するため、塩害や中性化による鉄筋腐食を抑制することができます。

【特徴】

- 浸透性に優れる浸透拡散試験の結果を比較すると、プロコン40は従来製品よりもスピーディーに浸透することが分かります。



内部圧入工(ASRリチウム工法)



ひび割れ注入(低圧注入工法)

【性 状】

容 姿	20 kg缶入り
成 分	亜硝酸リチウム水溶液
外 観	透明黄色
粘 度	20mPa・s 以下
比 重	1.25±0.05
pH	9.0±1.0
有効分	40.0±1.0%

販売元

福徳技研株式会社

〒730-0053 広島県広島市中区東千田町2丁目3-26
Tel:082-243-5535 Fax:082-243-6444

製造元

田島ルーフィング株式会社

〒101-8579 東京都千代田区岩本町3-11-13
Tel:03-5821-7711 Fax:03-3862-8539

REHABILI

プロコン40

リハビリ工法

コンクリート構造物の補修技術

亜硝酸リチウムを用いた ASR補修工法

- ①ひび割れ低圧注入・・・『リハビリシリンダー工法』
- ②簡易型高圧注入・・・『リハビリカプセル工法』
- ③油圧式高圧注入・・・『ASRリチウム工法』

①ひび割れ低圧注入 『リハビリシリンダー工法』

NETIS:CG-110017-A



ASRにより発生したひび割れに、亜硝酸リチウムと超微粒子セメント系注入材を低圧注入します。その後、表面塗布工または表面含浸工により表面を保護します。

②簡易型高圧注入 『リハビリカプセル工法』

NETIS:CG-120005-A



ASRにより劣化した構造物に小径の圧入孔を削孔し、「リハビリカプセル」を用いて亜硝酸リチウムをコンクリート全体に高圧注入します。

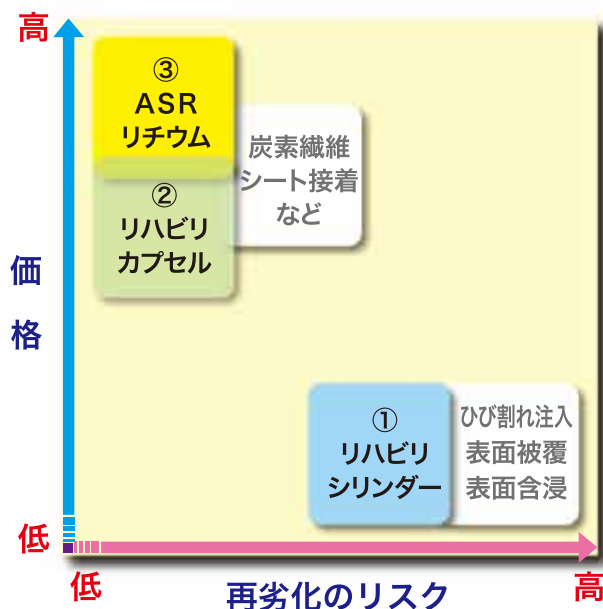
③油圧式高圧注入 『ASRリチウム工法』

NETIS:KK-010026-A



ASRにより劣化した構造物に小径の圧入孔を削孔し、「油圧式圧入装置」を用いて亜硝酸リチウムをコンクリート全体に高圧注入します。

■亜硝酸リチウムを用いた ASR補修工法の位置づけ



■亜硝酸リチウムを用いたASR補修工法の特徴

	①リハビリ シリンダー工法	②リハビリ カプセル工法	③ASR リチウム工法
リチウム 浸透範囲	ひび割れ周辺 コンクリート表層部	コンクリート全体	コンクリート全体
ASR 抑制効果	劣化因子の遮断 コンクリート表層部 のASR膨張抑制	コンクリート全体の ASR膨張抑制	コンクリート全体の ASR膨張抑制
適 用	残存膨張量が比較的小さい構造物 ASR進行の緩やかな環境にある構造物	残存膨張量が大きく、 ASR進行が著しい構造物	残存膨張量が大きく、 ASR進行が著しい構造物

使用する亜硝酸リチウムは、コンクリート中の浸透性に優れた浸透拡散型亜硝酸リチウム「プロコン40 (NETIS:CG-100022-A)」です。